



教員養成IRコンソーシアム (仮称)の展開に向けて

2017.02.04 HATOプロジェクト

教学IRシンポジウム

岩田康之(東京学芸大学教授)

教学IRと教員養成系大学

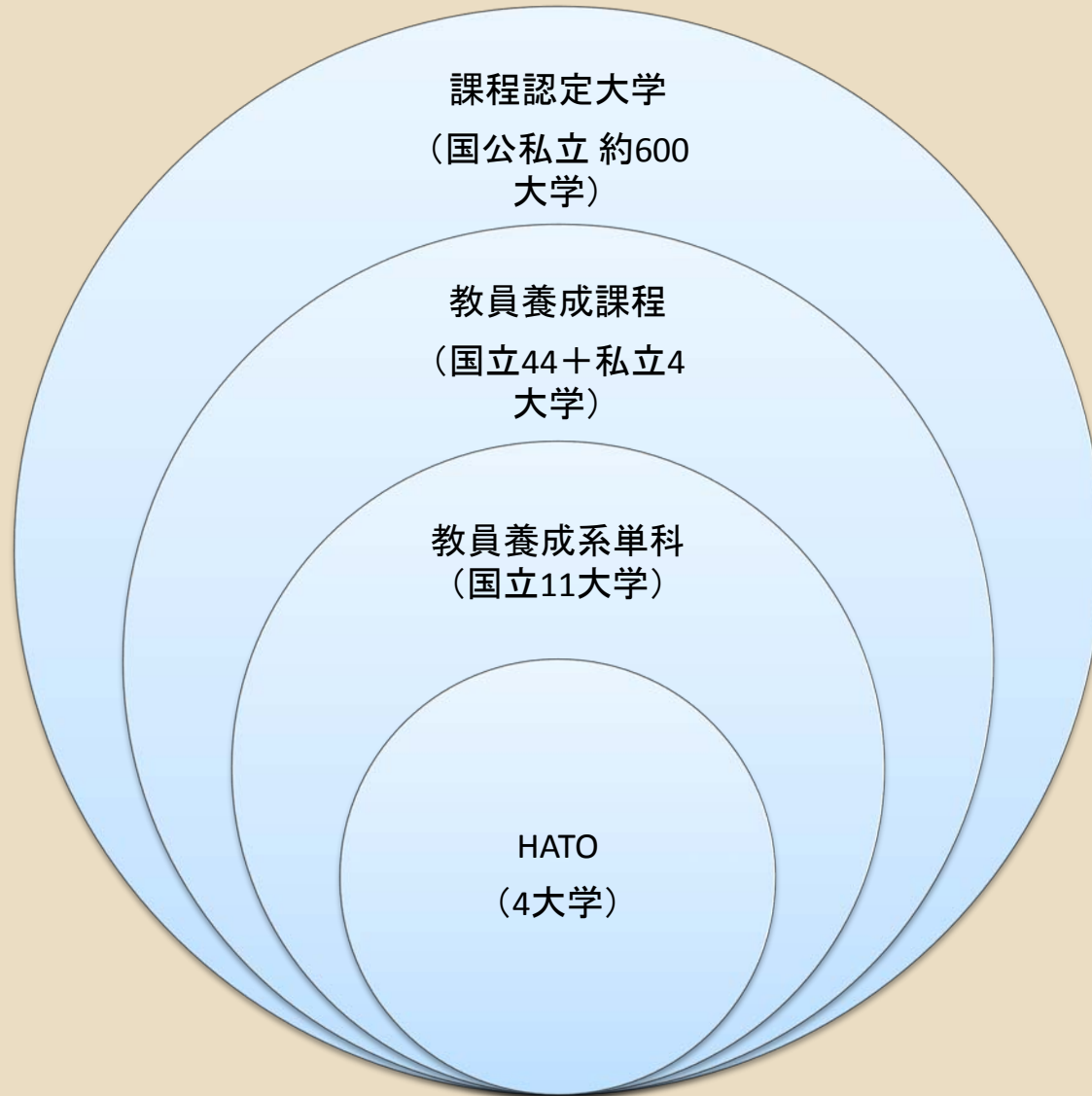
- IR (Institutional Research)

各高等教育機関 (Institute) が、教育、マネジメント、財政等のデータの入手・分析・管理、それに基づく経営戦略の策定や教育プログラムの点検、といった調査活動 (Research) を行う。



- 教員養成系大学における教学改善のエビデンスとなるデータの収集・分析 (+ 改善提案)

「日本の教員養成」の改善へ



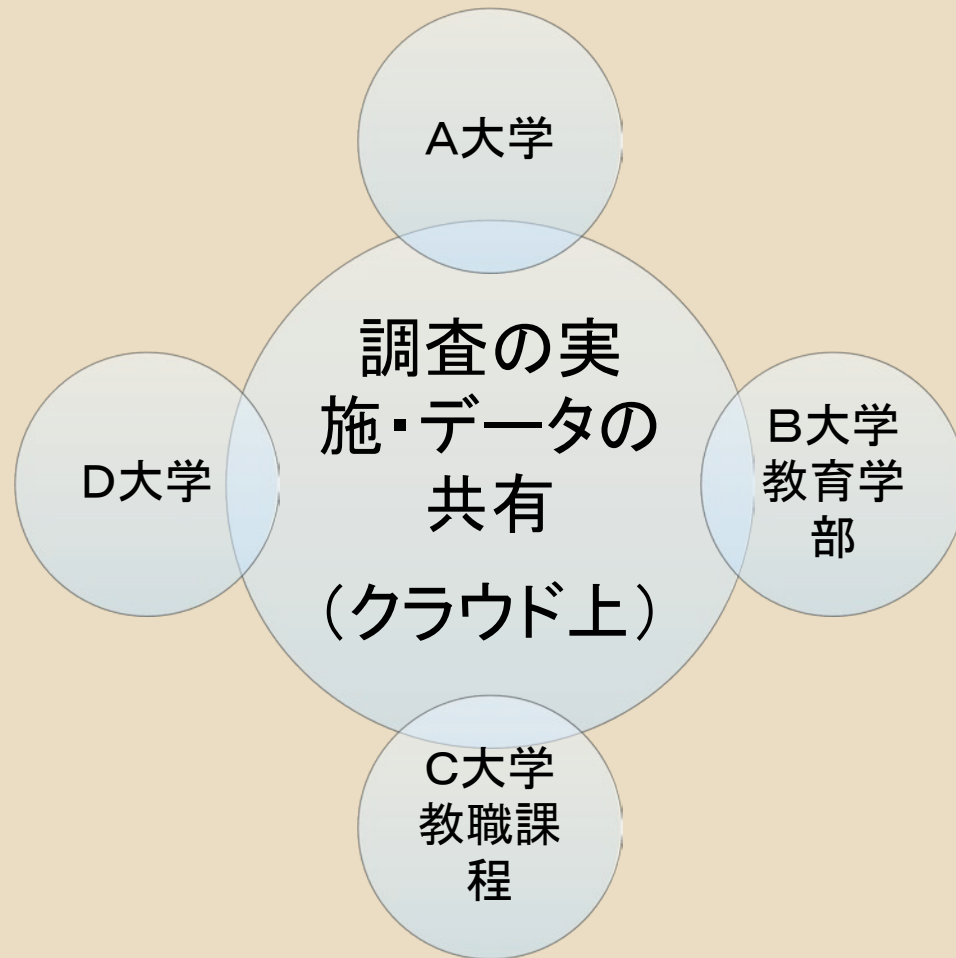
多様な教育組織による
教員養成

教員養成系学部(教
員養成課程)と他学
部が並立

教員養成系学部のみを
設置(教員養成
課程)

教育学部のみを設置
(教員養成課程+非
教員養成課程)

協働体制の構築



「全体のデータ」と「当該大学のデータ」を対照
↓
各大学における教員養成の改善へ

※「運営委員会」「事務局」的組織

大学タイプの違い・思惑の違い

	教員養成への目的志向性の強い組織	オプションとしての教職課程
HATO四大学	教育学部(教員養成課程)	教育学部(非教員養成課程)
教員養成系単科	教育学部(教員養成課程)	[なしor廃止の方向]
教員養成課程を持つ総合大学	教育学部(教員養成課程)	教育学部以外の一部学部における教職課程
一般大学	教育系学部(主に幼・小の教員養成にフォーカスした組織)	教職課程

独自の課題 or 「弱点」

(例)「教員養成課程」

＝ 免許状取得が必須(卒業要件)

→ 不本意入学者(入学時から)

教職思考の弱い学生(在学中)

※ こうした学生のフォローについては、一般大学の教職課程では課題とならない。